

栃木県地域女性活躍推進補助金実績報告書

市町村名: 小山市

1. 事業名	(仮称)おやま女性活躍応援塾(未来を拓くキャリアデザイン塾「トップセミナー」「異業種交流会」)
2. 実施期間	平成30(2018)年4月1日 ~ 平成31(2019)年3月15日
3. 事業の趣旨・目的	<p>当市の女性の職業生活における活躍の推進に関する施策についての計画に基づき実施する女性活躍推進事業について、さまざまな分野で活躍する有識者による「協議会」を設置し、検証を行った。その上で、さらなる事業の充実を目指し、今後取り組むべき方向性について協議を進めた。さらに、働く意欲のある女性が就職し、働き続けることができる職場を増やしていくため、市内事業所向けに女性活躍推進のためのガイドブックを発行した。</p> <p>働く場における男女共同参画を推進する意識を早急に浸透させるのは困難であることから、経営者や人事・管理部門の職にある担当者、従業員等の意識を高める事業を継続的に実施する必要がある。今年度は「イクボス」に焦点を当て、市と市内事業所との合同でのイクボス宣言を行った。宣言と同時に開催した講演会では、「イクボス」をテーマとし、女性の活躍と男性の育児・家事参画に対するトップの理解をより深め、事業所への「イクボス宣言」の推奨に努めた。また、継続事業として女性のための異業種交流会を開催し、女性自身のモチベーションを高める働きかけを行い、女性活躍の推進を図った。</p> <p>「小山地区定住自立圏共生ビジョン」をもとに、近隣市町(下野市、野木町)、隣接県外市(茨城県結城市)と連携を図りながら、広域的に女性活躍推進の機運が高まる取組を促進できるよう事業を実施した。</p>
4. 事業内容	<p>①おやま女性活躍応援塾設立・おやま女性活躍応援ガイドブック発行 ⇒働く場における女性の活躍を応援する「協議会」を設立し、実施する事業についての検証を行い、今後の事業の方向性を協議した。 誰もが活躍できる働きやすい職場環境をつくるための実践ポイントや女性活躍推進のための取組方法などを記載した「ガイドブック」を作成し、連携する経済産業団体の協力を得てガイドブック配布をし、広く周知に努めた。</p> <p>②未来を拓くキャリアデザイン塾「トップセミナー」 ⇒事業所の経営者や人事・管理部門担当者、就労者、市民を対象に、女性活躍の推進と男性の家事・育児参画に対する理解を促す「イクボス」をテーマとした講演会を開催し、理解を促した。講演会前に、小山市と「イクボス」の趣旨に賛同する市内事業者と「おやまイクボス合同宣言」を行い、事業所へのイクボス宣言の推奨を図った。さらに、合同宣言を行った全組織で、今後、女性活躍推進や働き方改革についての学びあいの機会や交流を進めるための協議会を結成した。</p> <p>③未来を拓くキャリアデザイン塾「異業種交流会」 ⇒次世代を担う女性職員の「異業種交流会」を3市1町の行政職員と民間企業等で開催し、キャリアデザインとリーダーとなるモチベーションを向上させる内容の講話とグループワークを実施した。グループごとに女性活躍を推進するための目標となる「標語」を考え、「ガイドブック」に掲載し、周知を行った。</p>
5. 事業効果及び効果検証の概要	<p>さまざまな分野、立場で活躍する有識者による協議会を設置することで、女性活躍推進に関することを多角的な視点で検証する場ができた。委員から考案された今後取り組むべき事業等は次年度以降の反映となるが、庁内関係各課や関連団体と連携し、推進のための道筋が見えてきたことは前進したことと思われる。</p> <p>セミナーや交流会への参加者が、女性活躍や働き方の見直しなどについて理解を深めた企業や事業所の参加者が、職場環境の改善や活力ある職場づくりに向けた取組を推進することが期待され、自らの意識変革の必要性を感じ、自身の職場環境において自発的に行動することが望まれる。</p> <p>ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定事業への申請や「おやまイクボス認定」への登録事業所が徐々に増加していることから、事業実施による意識の醸成に効果があったことを示す。</p>

6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	実施計画書上の事業目標(全体)について、一部未達成の目標もあるが、概ね目標値を達成している。特に、イクボス合同宣言事業所数とワーク・ライフ・バランス推進事業者認定数については、目標値を大きく超え、事業所自体の意識変化が感じられる。セミナーや講演会の参加者アンケート集計結果によると、女性活躍に対する理解度が9割強となり、事業継続の一定の評価に値する。
7. 今後の課題	トップセミナーにおける企業や事業所の参加割合が少なかったため、連携団体との事前の打ち合わせを早期に実施、また、さまざまな媒体を積極的に活用するなどして、セミナー開催を広くPRする必要がある。 新規事業として「おやまイクボス評定」の開催を予定しており、連携団体との協力体制を確立し、事業内容の充実を図る。
8. 事業の実施体制	おやま女性活躍応援塾、栃木県、栃木労働局雇用環境・均等室、小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者、小山商工会議所、間々田商工会、小山市美田商工会、桑絹商工会、小山市工業団地連絡協議会、小山市工業会、小山市金融団、小山市男女共同参画審議会、小山市男女共同参画推進協議会、下野市、野木町、茨城県結城市

9. 経費の内訳 (単位:円)

事業番号	個別事業名	総事業費 (A=B+C+D)	本交付金 (B)	他の寄付金等 (C)	自己資金 (D)	備考
①	おやま女性活躍応援塾 設立・おやま女性活躍 応援ガイドブック発行	188,193	94,000	0	94,193	
②	トップセミナー	449,237	224,000	0	225,237	
③	異業種交流会	252,169	126,000	0	126,169	
	合計	889,599	444,000	0	445,599	